

2026 年 4 月 14 日

各 位

株式会社 JSOL

JSOL、WitnessAI 社とリセラー契約を締結

～生成 AI 活用に伴うリスクを可視化・統制する「AI ガバナンスソリューション」を提供開始～

株式会社 JSOL（以下、JSOL）は、AI ガバナンス分野の先進的なソリューションを提供する WitnessAI, Inc.（本社：米国）とリセラー契約を締結しました。同社製品の「WitnessAI」は、生成 AI や AI アプリケーション、AI エージェントの利用に伴うリスク管理および統制を支援するプラットフォームで、生成 AI の利用普及や自立型 AI エージェントの活動に伴って浮上している「プロンプトインジェクション」などの新たなリスクからユーザー企業を防御します。JSOL ではさらに、自社オリジナルの統合 CSIRT サービス「J's ARMOR™」※1 と連動することで、セキュリティ運用に関するノウハウを生かした包括的な AI 統制を実現します。

※1 J'sARMOR: お客さまのセキュリティ運用体制をワンストップで提供するための、CSIRT 導入/運用ソリューション

<https://promotion.jsol.co.jp/SecAIOps/security-network/csirt/index.html>

近年、生成 AI や AI アプリケーションの業務活用が急速に拡大する一方で、シャドーAI およびシャドーAI エージェントの利用やプロンプトインジェクションといった新たな脅威を起点として、機密情報などが利用者の意図しない形で処理されるリスクが顕在化しています。これにより、入力データが想定外に活用され、結果として法規制や業界ガイドライン、社内ポリシーへの違反に至る可能性が現実的な課題となっています。特に企業においては、コンプライアンスや内部統制、業界ガイドラインへの対応を前提とした AI 活用が求められる中、生成 AI を単なるツールとして導入するだけでは、利用者による非公式 AI の使用や不正な指示の入力を十分に防ぐことができないことから、継続的な監視、運用ルールの徹底、インシデント発生時の対応を含めた実効性の高い AI ガバナンス体制の構築が重要となっています。

WitnessAI は、生成 AI や AI アプリケーション、AI エージェントの利用状況を可視化し、ポリシーに基づく統制、リスク検知、コンプライアンス対応を包括的に支援する AI ガバナンスプラットフォームです。組織内で使用されている AI アプリケーションをリアルタイムで可視化するための「Discover」、不適切なプロンプトなどの入出力結果や攻撃を防御/保護する「Protect」、部門や役割/権限に基づくポリシー適用を統制する「Control」といった機能をもとに、ユーザーによる AI 統制に加えて AI エージェントに対する保護も含めて、組織内で安全な AI 利用を実現することが可能となります。

企業がAIを安全に導入/活用できるよう、リアルタイムの可視性を実現することに加え、AI特化型の保護、行動ベースのガバナンスを提供するエンタープライズ向けプラットフォーム

**① Discover (発見)**

組織内で使用されているシャドーAIを含む全てのAIアプリケーションをリアルタイムで可視化/カタログ化する

**② Protect (保護)**

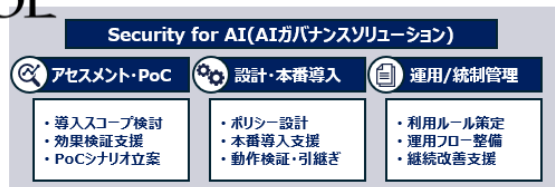
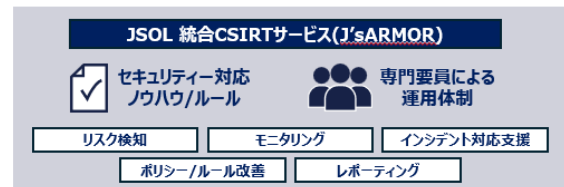
不適切なプロンプトなどの入出力結果やプロンプトインジェクションをはじめとした外部攻撃から防御/保護する

**③ Control (制御)**

ユーザーの部門や役割・権限に基づいた適切な利用ポリシーを定義することで、組織内で安全なAI利用を統制する

① 導入コンサルティング

JSOL

**② AIガバナンス運用**

当社では、これまでの多岐にわたるセキュリティソリューションにおけるコンサルティングや導入実績をもとに、本ソリューションに対する事前アセスメントから設計・導入、運用/統制管理までを含めた導入コンサルティングメニューをご提供します。また、当社の統合 CSIRT サービス「J's ARMOR」と組み合わせることで、AI 活用におけるリスク検知やモニタリング、インシデント対応支援などの AI 統制に必要な日々の運用業務において、標準化されたセキュリティ運用のノウハウやルールを生かし安全な AI 活用環境を実現することが可能となります。

JSOL は今後、AI ガバナンスを一つのビジネス領域として位置付け、2030 年までに 10 億円規模への成長を目指します。具体的には、製造業、金融業、ライフサイエンス業界をはじめとする幅広い業種に向けて、生成 AI の利用ルール策定、リスク管理、運用・監視を支援する AI ガバナンスソリューションを展開していきます。併せて、既存のセキュリティ事業においては、AI を安全に活用するための「Security for AI」や、AI 活用を前提とした統制・管理の仕組みとしての「AI ガバナンス」を重要な強化テーマとしていきます。

そして、同じく WitnessAI 社とリセラー契約を締結した、当社の親会社である株式会社 NTT データをはじめグループ全体で取り組むことにより、企業が安心して AI を業務に取り込み、持続的にデジタルトランスフォーメーションを推進できる環境の実現を支えてまいります。

【WitnessAI 社からのエンドースメント】

JSOL の主力業界である、製薬、製造、金融をはじめとする業界は、AI 活用が今後さらに進む主要分野であると同時に、AI に起因する脅威やリスクの標的となりやすい分野でもあります。

特に、セキュリティビジネスにおいて高い専門性を持つ JSOL と協業することは、日本市場での事業展開をさらに加速させる上で重要かつ意義のある取り組みであると考えています。

私たちは JSOL と共に、AI 活用に対する信頼性をさらに高めていけることを大変楽しみにしています。

Rick Caccia, CEO and Co-Founder of WitnessAI

【関連 URL】

https://promotion.jsol.co.jp/SecAIOps/security-network/witness_ai/index.html

■WitnessAI, Inc.

WitnessAI は、生成 AI および AI アプリケーションの安全な活用を支援する AI ガバナンスプラットフォームを提供する企業です。AI 利用の可視化、リスク検知、ポリシー統制、コンプライアンス対応を通じて、企業が安心して AI を業務に活用できる環境の実現を支援しています。

■株式会社 JSOL

(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:永井 健志)

<https://www.jsol.co.jp/>

株式会社 JSOL は、株式会社 NTT データと株式会社日本総合研究所が出資するシステムコンサルティング・ソリューションインテグレーターです。

2006 年の設立以来、製造、流通サービス、金融、公共分野で培った豊富な業務ノウハウとシステム開発力、エンジニアリングサイエンス分野における先進的な解析技術に強みを持ち、お客さまの価値向上に貢献しています。

※本リリースに記載されている内容は予告無く変更することがあります。

※本リリースに記載されている製品名、会社名は各社の商標または登録商標です。

【お問い合わせ先】

一般のお客さま

株式会社 JSOL エンタープライズ&ソーシャルビジネス統括本部

サイバーセキュリティ&インテリジェント・オペレーション事業本部

E-Mail: hg_security_solutions_info@s1.jsol.co.jp

報道関係者さま

株式会社 JSOL 経営企画本部 広報部

E-Mail: webinfo@jsol.co.jp

JSOL CORPORATION